

採用規格	進級停年計算	特技章授與後ノ日數計算期	候補者選出期	採用試験豫定期日	機關學校へ所見表到達期日	入校豫定期日
四職工器 技術鑑定 合格標準 以上ニ以 テセルモノ ニ合格	十一月三日	十一月三十日	十一月四日	十一月十六日	十一月十三日	十一月十日
	十一月三日	十一月三十日	十一月四日	十一月十六日	同上	同上
	十一月三日	十一月三十日	十一月四日	十一月十六日	同上	同上
	十一月三日	十一月三十日	十一月四日	十一月十六日	同上	同上
	十一月三日	十一月三十日	十一月四日	十一月十六日	同上	同上

右通知ス

○ 辭令

○大正十一年二月十四日
任海軍技手
給七級俸

横田重一

○二月十五日上午十時調

〔横須賀〕 陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、津輕、橋立、武藏、

○艦船所在 △印ハニハカレテ指定ヲ受ケセズ

海軍燃料廠ニ於ケル研究業務ヲ囑託ス
但報酬月額百六拾圓ヲ給シ部内限リ委任官待遇トス(以上ニハハカレテ海軍省)

英國駐在中加俸五千四百圓ヲ給ス
海軍少佐 高須 四郎

海軍學生銓衡委員ヲ命ス(以上ニハハカレテ海軍省)
海軍少佐 雪下 勝美

第一課勤務ヲ命ス(以上ニハハカレテ海軍省人事局)
海軍少佐 雪下 勝美

海軍教育本部ニ於ケル編纂事務ヲ囑託シ報酬月額百圓ヲ給ス(以上ニハハカレテ海軍教育本部)
橋本 正雄

吳海軍工廠勤務ヲ命ス 海軍技手 横田 重一
秋田 稷

松山丸(二日「トラック」發内地へ)
 野間(五日「タラカン」發徳山へ)
 八雲(八日古倫母發新嘉坡へ)
 知床(八日佐世保發新嘉坡へ)
 筑前丸(九日「トヨック」發内地へ)
 出雲(十一日古倫母發新嘉坡へ)
 洲崎(十一日「タラカン」發徳山へ)
 大泊(十二日余市灣發沿海州へ)
 口安磯、薩摩(十三日佐世保發寺島水道へ)
 富士(十三日多度津發橫須賀へ)
 潜二四(十三日橫須賀發吳へ)
 膠州(十三日佐世保發吳へ)

○雜款

○軍艦進水
 佐世保海軍工廠ニ於テ建造ノ軍艦由良二月十五日午前
 十時三十分進水セリ

○特務艦青島行動豫定中變更(二月四日本欄参照)

地 名	著	發
吳		二月十五日
佐世保	二月十七日	二月十九日
橫須賀	二十三日	

○南洋交通船松山丸行動豫定

地 名	著	發
橫濱	二月十八日	二月十八日
門司	二月二十六日	二月二十三日
二見	三月二日	二月二十七日
サイパン	三月六日	三月三日
ロタ	三月十日	三月九日
トラック	三月十三日	三月十日
ボナペ	三月十八日	三月十六日
グサイ	三月二十二日	三月二十日
ヤルト	三月二十四日	三月二十二日
クサイ	三月二十八日	三月二十六日
ボナベ	三月三十日	三月二十八日
トラック	四月二日	三月三十一日
サイパン	四月八日	四月五日
二見	四月十二日	四月九日
橫濱	四月十五日	四月十二日
橫須賀	四月十六日	四月十六日

(部内限一頁)

海軍公報

第二千八百五號

大正十一年二月十六日

海軍大臣官房

○令 達

官房第五〇五號

左記ニ據リ海軍造兵少尉候補生三名採用ス志願ノ者ハ
大正十一年三月十日迄ニ到達スル様出願スヘシ
大正十一年二月十六日

臨時海軍大臣事務管理

内閣總理大臣 子爵 高橋 是清

- 一、大正十年三月又ハ其ノ以前ニ於テ規定ノ學校ヲ卒業シタルモノニシテ現ニ海軍技手又ハ海軍職工トシテ砲煩、火藥、水雷、水路計器、電氣及航空機ノ造修事業ニ從事中ノ者
- 二、身體検査ハ大正十一年三月中旬迄ノ場所ニ於テ之ヲ行フ

東京 海軍軍醫學校
吳 海軍病院
佐世保 佐世保海軍病院
舞鶴 舞鶴海軍病院

海軍公報 第二千八百五號

大正十一年二月十六日

官房第五〇六號

大正十年度歳入科目左ノ通追加ス

大正十一年二月十六日

臨時海軍大臣事務管理

内閣總理大臣 子爵 高橋 是清

海軍燃料廠作業會計歳入

款	項	目	節	解説	會計科目
(海軍燃料廠) 作業收入	(雑收入)	受託製造 收入			電信略號 メリ

○通 牒

經費第二五號

大正十一年二月十六日

海軍省 經理局

1540

各委任拂命令官
出納官吏殿

小切手用紙ノ件

本年一月大藏省令第一號支出官事務規程及同省令第二號出納官吏事務規程ニヨリ本年四月一日以降使用スル小切手用紙ハ支出官又ハ出納官吏所在地ノ日本銀行同支店又ハ同代理店ニ於テ交付致候條直接請求ノ上受領セラレ度

右爲念通牒ス

追テ小切手ノ變造等ヲ防止スル爲メ小切手表面ニ數字打抜使用方日本銀行ヨリ希望有之取扱上必要ト認メ候條實行相成度之ニ要スル打抜器ハ便宜當局ニ於テ取纏メ購買ノ上保管轉換方取計フヘク候

○ 辭令

海軍省出仕海軍主計少佐 箕浦 維成

海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(海軍大臣)

海軍技手 三橋 寅吉

第四部附ヲ命ス(海軍艦政本部)

○ 艦船所在

▲印 ▲ハホカテ
押送ヲ要セス

○二月十六日午前十時調

【横須賀】 陸奥▲、木曾▲、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、武藏、千早、
□ 澤風▲、沖風▲、峯風▲、矢風▲、

□ 汐風▲、夕風▲、太刀風、帆風、□ 秋風、灘風、羽風、鳥風、□ 夕立、白露、夕暮、三日月、□ 初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、□ 追風、疾風、彌生、浦風、夕風▲、時雨、薄雲、不知火、□ 潛九、潛八、

□ 潛一四、潛一五、□ 潛二七、潛二五、潛二六、潛三八▲、潛三九▲、潛四〇、潛四一、□ 雉、白鷹、鴻、鷗、松江、尻矢、高崎

【石川島】 五十鈴、菱、選

【浦賀】 □ 春風、初春、初雪

【熱田】 □ 櫻、椿、榎、桑

【大湊】 □ 長門、伊勢、□ 金剛、霧島、比叡、

【吳】 大井、球磨、多摩、□ 天龍、□ 矢矧、韓崎、扶桑、攝津、

鞍馬、伊吹、淺間、平戶、千代田、周防、千歲、大和▲、□ 長月、水無月、菊月、□ 刺、葵、谷風、江風、

□ 藤、萩、薄、葛、□ 竹、樞、梨、樅、□ 柳、栗、梅、榆、

□ 草、藤、村雨、朝霧、白雲、朝潮、陽炎、卯月、□ 潛一一、

潛一〇、潛一二、□ 潛一三▲、潛一六▲、潛一七▲、

□ 潛二三、潛一九、潛二〇、□ 潛二二、□ 潛三三、潛三五、潛三四、

□ 潛二八、潛二九、潛三〇、潛三六、潛三七、潛四四、

水六七、水六八、水七〇、水七一、能登呂△、野島△、
劍崎、室戸、膠州

【大 阪】 鶴見

【神 戸】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六

【佐世保】 日向△、長良、由良、龍田△、敷島、肥前、
常磐△、見島、須磨、沖島、最上、口楠△、桂△、梅△、
楓△、口櫻、柳、檜、桃、口松風、白雪、野分、霞、
口潜二一、潜一八、潜四五、口鷲、鶉、雲雀、鵲、雁、
蒼鷹、燕、鶴、襟裳△、勢山

【長 崎】 土佐

【馬 公】 口橘、櫻、樺、桐、口潜四二、潜四三

【新舞鶴】 鹿島、香取、吾妻△、筑摩、勝力△、新高△、
對馬△、日進△、口若葉、潮、朝風、子日、口海風、
山風、稻、槓、口時津風、磯風、天津風、濱風、野風、
水七三、水七二、水七四、水七五

【鎮 海】 春日、口柏、杉、松、柳

【南洋群島】 淀、泰安丸、多摩丸

【浦 島】 口石見、大泊

【上 海】 關東

【南 京】 口明石

【漢 口】 宇治

【長 沙】 嵯峨

【重 慶】 伏見

鳥羽

【イロイロ】 利根
【新嘉坡】 八雲

○航海中

松山丸(二日「トラツク」發内地へ)

野間(五日「タラカン」發徳山へ)

知床(八日佐世保發新嘉坡へ)

筑前丸(九日「トラツク」發内地へ)

出雲(十一日古倫母發新嘉坡へ)

洲崎(十一日「タラカン」發徳山へ)

口安藝、薩摩(十三日佐世保發寺島水道へ)

潜二四(十三日横須賀發吳へ)

駒橋(十五日吳發瀬戸へ)

瀧州(十五日函館發測量地へ)

口綾波、磯波、浦波(十五日旅順發海洋島へ)

佐多(十五日吳發「タラカン」へ)

青島(十五日吳發佐世保へ)

○雜款

○郵便物發送先

第一艦隊司令部、長門、伊勢宛

二月二十六日迄到着見込ノモノハ

三月一日迄 同

其ノ後ハ

山口縣由宇
廣島縣宮島
由 宇

海軍公報 第二千八百五號 大正十一年二月十六日

一三九

○外國出張

歐米各國へ出張ヲ命セラレタル海軍主計中佐矢吹務重ハ來ルニ二十日橫濱出港ノ天津丸ニテ米國ニ向ケ出發ノ豫定

○正誤

本月十四日令達欄一六頁五行尼崎市大洲村ハ大阪市北區安治川通、同十二行、十八行及一七頁十三行、十八行日本特種鋼合資會社ハ日本特種鋼合資會社、一七頁十行池貝鏡工場ハ池貝鐵工所ノ孰レモ誤、一七九頁十一行、十四行住友電線製造所ノ上ハ株式會社ヲ脱ス

(部内限一頁)

海軍公報

第二千八百六號

海軍大臣官房

大正十一年二月十七日(金)

○通牒

官房第五一八號

大正十一年二月十七日

海軍次官代理

海軍中將 岡田 啓介

各 應 長 殿

内帑金下賜ニ關スル件

今般義濟會並ニ報效會ニ對シ左記ノ通内帑金下賜ノ御沙汰在ラセラレ候右ハ軍人並ニ戰病死者遺族等ノ身上ヲ御軫念アラセ給フ優渥ナル 聖慮ニ出ツルモノト拜察シ誠ニ感激ニ堪ハサル次第ニ有之候付テハ其ノ旨軍人一般ニ傳達方取計相成度

金七千八百圓

義濟會ニ下賜

金十五萬圓

報效會ニ下賜

右依命通牒ス

(備考)

一、義濟會ニ對シテハ大正八年ヨリ毎年同額ノ下賜金アリテ同會並

約書第一條第二號ノ救済ニ充テラレ居レリ
一、報效會ハ海陸軍人ヲ支持シ後願ノ憂ナカラシムルコトヲ目的トスルモノニシテ其ノ事業等大要左ノ如シ

(一) 事業

(イ) 在職中戰闘公務ニ依ル死亡者若クハ自己ノ重大ナル過失ニ依ルニ非スシテ死亡シタル者ノ遺族及不具廢疾ト

ナリタル者ニシテ生活困難ナルモノヲ保護ス

(ロ) 出征又ハ在職中ノ者及其ノ家族ヲ慰藉ス

(ハ) 在郷者ニ對シテハ身上ノ相談及之カ就職仲介ヲ爲ス

右ノ事業ハ主トシテ准士官、下士官、兵ニ對シテ之ヲ行ヒ士官及軍屬ノ遺族ニ對シテモ之ヲ行フコトアリ

(二) 會ノ設立

會長ハ子爵澁澤榮一氏ニシテ大正九年以降同額ノ内帑金ヲ下賜セラレ會員ノ數出金ヲ以テ前記ノ事業ヲ實施ス

(三) 慰藉實施

今日迄慰藉金ヲ贈與セルモノ概本左ノ如シ

(イ) 大正六年以降ノ地中海印度洋西伯利方面戰役關係ノ不具廢疾者ニ二十四宛

(ロ) 同方面戰死者遺族ハ五十四宛

(ハ) 尼泊爾難者ハ二十四宛

(ニ) 明治十年以降戰公傷不具廢疾者中生計困難者ニ五十圓宛

(ホ) 同 死者遺族中生計困難者ニ三十圓宛

但シ生計困難ノ程度甚シキモノニ對シテハ毎年贈與

セリ

海軍公報 第二千八百六號 大正十一年二月十七日

一三一

1544

教本第一四四號之二

大正十一年二月十七日

海軍教育本部長 野間口兼雄

鎮守府司令長官殿

練習生採用ノ件

左記ニ依リ經理術練習生ヲ採用ス

種別	第三十期普通科經理術練習生
	員數
横須賀	一〇
吳	一〇
佐世保	一〇
舞鶴	五
採用試験施行豫定期日	大正十一年三月二十八日
經理學校へ所見表到達期日	大正十一年五月三十一日
入校豫定期日	大正十一年六月十九日
右通知ス	
○ 辭令	

佛國へ出張ヲ命ス(海軍省)
海軍技手 濱村 尊義

○ 艦船所在

指定ヲ要セス

○二月十七日午前十時調

【横須賀】 陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、武藏、千早、巨澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、巨沙風、夕風、太刀風、帆風、秋風、灘風、羽風、島風、夕立、白露、夕暮、三日月、巨初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、巨追風、疾風、彌生、浦風、夕風△、時雨、薄雲、不知火、巨潜九、潜八、巨潜一四、潜一五、巨潜二七、潜二五、潜二六、潜三八△、潜三九△、潜四〇、潜四一、巨雄、白鷺、鴻、鷗、松江、尻矢、高崎

【石川島】 鯨

【浦賀】 五十鈴、菱、逆

【熱田】 巨春風、初春、初雪

【大湊】 巨櫻、椿、楓、桑

【吳】 巨長門、伊勢、巨金剛、霧島、比叡、大井、球磨、多摩、巨天龍、巨矢矧、韓崎、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、千代田、周防、千歲、大和△、巨長月、水無月、菊月、巨菊、葵、谷風、江風、

区藤、萩、薄、葛、区竹、榲、梨、樅、区柿、栗、梅、榆、
 区葦、蕨、村雨、朝霧、白雲、朝潮、陽炎、卯月、区潜一、
 潜一〇、潜一二、区潜一三、潜一六、潜一七、
 区潜二三、潜二九、潜三〇、区潜三二、区潜三五、潜三四、
 区潜三八、潜三九、潜三〇、潜三六、潜三七、潜四四、
 水六七、水六八、水七〇、水七一、能登呂、野島、
 劍埼、室戸、膠州
 【大 阪】 鶴見
 【神 戸】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六、
 【佐世保】 日向、長良、由良、龍田、敷島、肥前、
 常磐、見島、須磨、沖島、最上、区楠、桂、梅、
 楓、区榎、柳、檜、桃、区松風、白雪、野分、
 区潜二一、潜一八、潜四五、区鷺、鶉、雲雀、鵲、雁、
 蒼鷹、燕、鶴、襟裳、勞山
 【長 崎】 土佐、名取
 【馬 公】 区橘、櫻、樺、桐、区潜四二、潜四三、
 【新舞鶴】 鹿島、香取、吾妻、筑摩、勝力、新高、
 對馬、日進、区若葉、湖、朝風、子日、区海風、
 山風、檜、榎、区時津風、磯風、天津風、濱風、野風、
 区水七三、水七二、水七四、水七五
 【鎮 海】 春日、区柏、杉、松、榲
 【旅 順】 区綾波、磯波、浦波
 【南洋群島】 淀、泰安丸、多摩丸
 【浦 鹽】 区石見、大泊
 【港 關東】

【上海】 区明石
 【漢 口】 区宇治
 【長 沙】 区嵯峨
 【重 慶】 区伏見
 【新嘉坡】 区鳥羽
 八雲
 【航海中】
 松山丸(二日「トラツク」發内地へ)
 野間(五日「タラカン」發徳山へ)
 知床(八日佐世保發新嘉坡へ)
 筑前丸(九日「トラツク」發内地へ)
 出雲(十一日古倫母發新嘉坡へ)
 洲崎(十一日「タラカン」發徳山へ)
 安藝(薩摩(十三日佐世保發寺島水道へ)
 潜二四(十三日横須賀發吳へ)
 駒橋(十五日吳發備前灘戸へ)
 滿州(十五日函館發測量地へ)
 佐多(十五日吳發「タラカン」へ)
 青島(十五日吳發佐世保へ)
 利根(十六日「イロイロ」發「ダツアオ」へ)

○ 雜 款

海軍公報 第二千八百六號 大正十一年三月十七日

一三三

○軍艦進水

長崎三菱造船所ニ於テ建造ノ軍艦名取二月十六日午前十一時進水セリ

○郵便物發送先

第一水雷戰隊司令部、天龍、第十五驅逐隊(藤、薄、萩)、第二十五驅逐隊(竹、榎、梨、樅)、第二十六驅逐隊(柿、榆、栗、母)、第二十七驅逐隊(葦、蕨)宛

二月十九日迄到着見込ノモノハ 吳

同 二十四日迄 同 玖波

三月一日迄 同 由 吳 字

其ノ後ハ 吳

艦送艦葛宛

當分ノ間 吳

○外國出張

英國へ出張ヲ命セラレタル海軍造船少佐正木宣恒ハ來ル二十一日神戸出港ノ榛名丸ニテ出發ノ豫定

○電話架設

海軍教育本部第二部長 小石川 四六六五 海軍少將 大石 正吉 本郷區駒込西片町一〇へノ三

○正誤

昨十六日通牒欄「經豫第二五號」ハ「經用第二五號」ノ誤

(部内限一頁)

海軍公報

第二千八百七號

海軍大臣官房



大正十一年二月十八日(土)

○令 達

官房第五三三號

明治三十八年十一月官房第四四四號ニ左ノ一項ヲ加
前項ノ潜水艦修理等ノ爲メ二箇月以上母艦ト異ナル軍
港ニ在ルトキハ其ノ經費ハ當該軍港海軍經理部所掌ト
シ之カ給與ハ該地海軍防備隊主計長ヲシテ取扱ハシ
ム

大正十一年二月十八日

臨時海軍大臣事務管理
内閣總理大臣 子爵 高橋 是清

官房第五三三號

大正十一年二月十八日

臨時海軍大臣事務管理
内閣總理大臣 子爵 高橋 是清

各鎮守府司令長官
第一、第三艦隊司令長官
各要港部司令官 殿

機關長會議ノ件

來ル五月十六日ヨリ約七日間ノ豫定ヲ以テ機關長會議
開催候條其ノ府、隊、部機關長ヲシテ其ノ前日迄ニ本
省ニ參集セシムヘシ
右訓令ス

○辭 令

鶴澤 正造

海軍造兵學生ヲ免ス(海軍省)

海軍技手 今村 土太

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ免シ佐世保海軍
工廠附ヲ命ス(海軍省)

伊藤 健太郎

願ニ依リ海軍監獄看守ヲ免ス(海軍省)

海軍機關大佐 古立 藤吉

海軍艦政本部第三部長與倉守之助病氣引入中同職代
理ヲ命ス(海軍艦政本部)

海軍公報 第二千八百七號

大正十一年二月十八日

一三五

【東】 關東
 【上】 明石
 【海】 宇治
 【湖】 嵯峨
 【漢】 隅田
 【長】 伏見
 【宜】 鳥羽
 【重】 鳥羽
 【新嘉坡】 出雲、八雲

【航海中】

知床(八日佐世保發新嘉坡へ)
 筑前丸(九日「トラツク」發内地へ)
 洲崎(十一日「タラカン」發徳山へ)
 口安藝、薩摩(十三日佐世保發寺島水道へ)
 佐多(十五日吳發「タラカン」へ)
 利根(十六日「イロイロ」發「ダヴァオ」へ)

○雜款

○郵便物發送先

第一潜水隊司令部、矢矧、韓崎、第四潜水隊、第二十八、第二十九潜水艦、第十六潜水隊(第三十五潜水艦)宛
 二月二十日以後
 三田 尻

第三十潜水艦宛

二月二十七日迄到著見込ノモノハ 吳
 其ノ後ハ 三田 尻
 第三十四潜水艦宛
 二月二十日迄到著見込ノモノハ 吳
 其ノ後ハ 三田 尻

軍艦北上宛

二月十九日迄到著見込ノモノハ 横須賀
 其ノ後ハ 横須賀局留置

○軍艦北上行動豫定

地名	著	發
横須賀		二月二十日
館山		二十一日
清水		二十三日
横須賀		二十三日

○特務艦襟裳行動豫定

地名	著	發
佐世保		二月二十五日
タラカン		二月二十八日
吳		三月十一日
タラカン		三月十九日

海軍公報 第二千八百七號 大正十一年二月十八日

一三七

○通信

二月十五日「トラック」ヨリ「ラバウル」經由濠洲ト
ノ一般公衆通信開始セラレタリ

(部内限ナシ)

入校豫定期	水雷學校へ所見表到達期限	候補者選出期日	採用試験豫定期日	特技章附與後ノ日數計	年齢計算期日	進級停年計	合計		
							舞鶴	佐世保	吳
十一年 自五月六日 至五月七日	十一年 四月十日	十一年 四月一日	十一年 三月七日	十一年 十一月十日	十一年 一月三十日	十一年 一月三十日	五一	一三	一
十一年 自五月十七日 至五月十八日	十一年 四月二十日	十一年 同上	十一年 同上	十一年 同上	十一年 同上	十一年 同上	八〇	九	二一
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	四〇	七	九
十一年 自四月二十日 至四月二十一日	十一年 三月二十日	十一年 三月一日	十一年 三月一日	十一年 一月三十日	十一年 十二月三十一日	十一年 一月三十日	四〇	五	一一
十一年 自四月五日 至四月六日	十一年 四月三日	十一年 三月十日	十一年 三月十日	十一年 三月一日	十一年 三月一日	十一年 三月一日	五〇	七	一一

備考	無章者採用試験期日	適合者選出期日	潜水學校へ所見表到達期日	入校豫定期日	右通知ス	員數		種別
						佐世保	吳	
已ムヲ得サル場合ノ外高雷ハ高雷(魚ト)ス 掌機兵中ニハ已ムヲ得サル場合ノ外掌機兵ヲ含マサルモノトス 其ノ他本年官房第三四六號ノ三ニ據ル	大正十一年三月九日	大正十一年三月二十五日	大正十一年四月二十四日	大正十一年五月九日		八二	三〇	兵 掌水雷兵 掌電 高 特高 普 信兵 無章 合計
						二八	一〇	兵 掌機兵 掌電 無章 合計
						九	三	
						四二	一五	
						一〇六	一〇	
						二八	一〇	
						二〇	七	
						八	七	
						一五	三	
						一〇	七	
						五七	二	
						一〇	三	
						一〇	三	

(三) 海軍潜水學校練習生

○艦船所在

指定ヲ要セス

○二月二十日午前十時調

【横須賀】

陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、

三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、

武蔵、千早、▽沖風△、▽霧風△、▽矢風△、

▽沙風、▽夕風、太刀風、帆風、▽秋風、▽瀧風、▽羽風、

島風、▽夕立、白露、夕暮、三月月、▽初霜、神風、

響、如月、吹雪、有明、▽追風、疾風、彌生、浦風、

夕風△、時雨、薄雲、不知火、▽潜九、潜八、

▽潜一四、潜一五、▽潜二七、潜二五、潜二六、潜三八△、

潜三九△、潜四〇、潜四一、▽雄、白鷹、鴻、鷗、

松江、高崎

【石川島】 龜

【横濱】 松山丸、泰安丸

【浦賀】 五十鈴、菱、蓮

【大湊】 ▽櫻、椿、楨、桑

【吳】 ▽天龍、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、

平月、千代田、駒橋、周防、千歳、大和△、▽長月、

水無月、菊月、▽刺、葵、谷風、江風、▽藤、萩、薄、葛、

▽竹、榎、梨、樅、▽葦、蕨、村雨、朝霧、白雲、朝潮、

陽炎、卯月、▽潜一、潜一〇、潜一二、▽潜一三△、

潜一六△、潜一七△、▽潜二三、潜一九、潜二〇、

▽潜二二、潜二四、▽潜三五、潜三四、潜三〇、潜三六、

潜三七、潜四四、水六七、水六八、水七〇、水七一、

能登呂△、野島、劍埼、室戸、膠州、勞山

【大坂】 鶴見

【神戶】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六、

【由宇】 ▽長門、伊勢、▽金剛、霧島、比叡、▽大井、

球磨、多摩

【德山】 ▽矢矧、韓崎、▽潜二八、潜二九、野間

【佐世保】 ▽安藝、薩摩、日向△、長良、由良、龍田△、

敷島、肥前、常磐△、見島、須磨、沖島、最上、▽楠△、

桂△、梅△、楓△、▽櫻、柳、檜、桃、▽松風、白雪、

野分、霞、▽潜二一、潜一八、潜四五、▽鷲、鶉、

雲雀、鶴、雁、蒼鷹、燕、鶴、襟裳△

【長崎】 土佐、名取

【馬公】 ▽樺、桐、橘、櫻、▽潜四二、潜四三

【新舞鶴】 鹿島、香取、吾妻△、筑摩、勝力△、新高△、

對馬△、日進△、▽若葉、潮、朝風、子日、▽海風、

山風、檜、楸、▽時津風、磯風、天津風、濱風、野風、

▽水七三、水七二、水七四、水七五

【鐵海】 春日、▽柏、杉、松、樟

【旅順】 ▽綾波、磯波、浦波

【南洋群島】 淀、多摩丸

【浦鹽】 ▽石見

【上海】 關東

【漢口】 ▽明石、嵯峨

海軍公報 第二千八百八號 大正十一年二月二十日

【長沙】 隅田
 【宜昌】 伏見
 【重慶】 鳥羽
 【新嘉坡】 ト出雲、爪雲、知床

【航海中】

筑前丸(九日「トラツク」發内地へ)
 洲崎(十一日「タラカン」發徳山へ)
 佐多(十五日吳發「タラカン」へ)
 利根(十六日「イロイロ」發「ダツアオ」へ)
 宇治(十八日燕湖發上海へ)
 尻矢(十八日横須賀發「タラカン」へ)
 滿州(十九日函館發測量地へ)
 春風、初春、初雪(十九日鳥羽發清水へ)
 梯、栗、梅、楡(十九日吳發廣島灣へ)
 青島(十九日佐世保發横須賀へ)
 大泊(十九日浦潮發舞鶴へ)

○雜款

○司令驅逐艦變更
 第二十一驅逐隊司令ハ本月十九日司令驅逐艦ヲ橘ヨリ
 樺ニ變更セリ

○郵便物發送先

軍艦攝津宛
 二月二十四日迄到著見込ノモノハ 宮島
 其ノ後ハ 吳

第三戰隊司令部、大井、球磨、多摩宛

二月二十四日迄到著見込ノモノハ 山口縣由宇
 三月 日迄 同
 其ノ後ハ 由宇

特務艦高崎宛

二月二十五日迄到著見込ノモノハ 吳
 同 二十八日迄 同 徳山
 三月 五日迄 同 西戸
 同 八日迄 同 佐保
 同 十八日迄 同 馬公
 同 二十一日迄 同 高保
 同 二十八日迄 同 佐保
 四月 二日迄 同 徳山
 同 五日迄 同 吳
 同 十三日迄 同 横須賀
 同 二十二日迄 同 大須賀
 其ノ後ハ 横須賀

1555

○改姓
海軍巡查増田留次郎ハ昨年十月八日富山縣平民八百木
家へ復籍ノ旨届出タリ

海軍公報 第二千八百八號 大正十一年二月二十日 (併内限一頁、同表二枚) 一四三

1556

海軍公報

第二千八百九號

海軍大臣官房

大正十一年二月二十一日(火)

○辭令

○大正十一年二月二十日

任海軍技手 大島 仁
給月俸六拾圓

佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス 海軍技手 大島 仁

米國へ出張ヲ命ス 海軍技手 三橋 寅吉

海軍監獄看守ヲ命ス 勳七等 渡邊 勝平
月俸參拾七圓ヲ給ス

佐世保海軍監獄附ヲ命ス(以上三海軍省) 海軍監獄看守 渡邊 勝平

第五部勤務ヲ命ス(駐海軍艦政本部) 海軍技手 後藤 喬樹

○艦船所在

△印 △ハ △ホ △フ
指定ヲ要セス

○二月二十一日午前十時調

〔横須賀〕 陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、

三笠、若宮、鳳翔、磐手、阿蘇、富士、津輕、橋立、

武藏、千早、△澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、

△夕風△、夕風、太刀風、帆風、△秋風△、灘風、羽風、

島風、△夕立△、白露、夕暮、三日月、△初霜△、神風、

響、如月、吹雪、有明、△追風△、疾風、彌生、浦風、

夕風△、時雨、薄雲、不知火、△潛九△、潛八△、

△潛一四△、潛一五△、△潛二七△、潛二五△、潛二六△、潛三八△、

△潛三九△、△潛四〇△、△潛四一△、△雄、白鷺、鴻、鷗、

松江、高崎

〔石川島〕 類

〔横濱〕 松山丸、泰安丸、筑前丸

〔浦賀〕 五十鈴、菱、遼

〔館山〕 北上

〔清水〕 △春風△、初春、初雪

〔大湊〕 △櫻△、椿、楨、桑

〔函館〕 滿州

〔吳〕 扶桑、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、千代田、

駒橋、周防、千歳、大和△、△長月△、水無月、菊月、

△梨△、葵、谷風、江風、葛、村雨、朝霧、白雲、朝潮、

陽炎、卯月、△潛一一△、△潛一〇△、△潛一二△、△潛一三△、

海軍公報 第二千八百九號 大正十一年二月二十一日

一四五

1557

潜一六、潜一七、潜二二、潜一九、潜二〇、
 潜三二、潜三四、潜三五、潜三四、潜三〇、潜三六、
 潜三七、潜四四、水六七、水六八、水七〇、水七一、
 能登呂、野島、劍崎、室戸、膠州、野間
 【大 阪】 鶴見
 【神 戶】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六
 【江 田 内】 攝津
 【玖 波】 天龍、藤、萩、薄、竹、樞、梨、樞、
 葦、殿
 【由 宇】 長門、伊勢、金剛、霧島、比叡、大井、
 球磨、多摩
 【三 田 尻】 矢矧、韓崎、潜二八、潜二九
 【佐 世 保】 安藝、薩摩、日向、長良、由良、龍田、
 敷島、肥前、常磐、見島、沖島、最上、楠、桂、
 梅、楓、樺、柳、檜、桃、松風、白雪、野分、
 霞、潜二一、潜一八、潜四五、鷲、鶴、雲雀、
 鶴、雁、蒼鷹、燕、鶴
 【長 崎】 土佐、名取
 【馬 公】 樺、桐、橘、櫻、潜四二、潜四三
 【新 舞 鶴】 鹿島、香取、吾妻、筑摩、勝力、新高、
 對馬、日進、若葉、潮、朝風、子日、海風、
 山風、檜、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、野風、
 水七三、水七二、水七四、水七五
 【鎮 海】 柏、杉、松、柳
 【旅 順】 綾波、磯波、浦波

【南洋群島】 淀、多摩丸
 【浦 壘】 石見
 【上 海】 關東
 【漢 口】 明石、宇治
 【長 沙】 嵯峨
 【宜 昌】 伏見
 【重 慶】 鳥羽
 【新嘉坡】 出雲、八雲、知床
 【航海中】
 洲崎(十一日「タラカン」發徳山へ)
 佐多(十五日吳發「タラカン」へ)
 利根(十六日「イロイロ」發「ダツアオ」へ)
 襟裳(十七日佐世保發「タラカン」へ)
 尻矢(十八日横須賀發「タラカン」へ)
 梯、栗、梅、楡(十九日吳發廣島灣へ)
 青島(十九日佐世保發横須賀へ)
 大泊(十九日浦潮發舞鶴へ)
 須磨(二十日佐世保發日奈久へ)
 春日(二十日鎮海發統營へ)
 勞山(二十日吳發横須賀へ)

○ 雜 款

○練習艦隊航路豫定中變更(二月十日 本欄参照)
 練習艦隊(出雲、八雲)ハ馬尼刺寄港ヲ取止メ二月二十一日新嘉坡發馬公ニ直航ノ豫定

○南洋交通船泰安丸第六回輸送日割中左ノ通決定ス
(二月八日本欄参照)

出港日時 二月二十三日午後三時
 追テ行先地「ヤップ」ノ次ニ「トラツク」ヲ追加ス

横須賀海軍港務部

○南洋交通船松山丸第十二回輸送日割中左記ノ通決定ス
(一月二十六日本欄参照)

出港日時 二月二十三日午後四時

横須賀海軍港務部

○南洋交通船泰安丸行動豫定

地名	著	發
横濱		二月二十二日
横須賀		二月二十三日
門司		二月二十六日
パヲ	三月四日	三月十六日
ヤツブ	三月十七日	三月十九日
トラツク	三月二十二日	三月二十五日

横濱 四月二日
 横須賀 四月三日
 横濱 四月三日
 横須賀 四月三日

海軍公報

第二千八百十號

海軍大臣官房

大正十一年二月二十二日(水)

○艦船所在

△印△ハ△キ△フ
指定ヲ要セス

○二月二十二日午前十時調

【横須賀】 陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、
三笠、若宮、鳳翔、磐手、阿蘇、富士、津輕、橋立、
武藏、千早、△澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、
△沙風△、夕風、太刀風、帆風、△秋風△、濼風、羽風、
島風、△夕立△、白露、夕暮、三日月、△初霜△、神風、
響、如月、吹雪、有明、△追風△、疾風、彌生、浦風、
夕風△、時雨、薄雲、不知火、△潜九△、潜八、
△潜一四△、潜一五、△潜二七△、潜二五、潜二六、潜三八△、
潜三九△、潜四〇、潜四一、△雄△、白鷹、鴻、鷗、
松江、高崎

【石川島】 重
【横濱】 松山丸、泰安丸、筑前丸
【浦賀】 五十鈴、菱、遠
【下田】 △春風△、初春、初雪
【清水】 北上
【大湊】 △櫻△、椿、楨、桑
【吳】 扶桑、鞍馬、伊吹、淺間、平月、周防、

千歲、大和△、△長月△、水無月、菊月、△菊△、葵、
谷風、江風、葛、村雨、朝霧、白雲、朝潮、陽炎、
卯月、△潜一一△、潜一〇、潜一二、△潜一三△、
潜一六△、潜一七△、潜二四、△潜三五△、潜三〇、
潜三六、潜三七、潜四四、水六七、水六八、水七〇、
水七一、能登呂△、野島、劍埼、室戸、膠州、野間

【大坂】 鶴見

【神戸】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六

【宮島】 千代田、駒橋、△潜二三△、潜一九、潜二〇、
△潜二二△

【玖波】 △天龍△、攝津、△藤△、萩、薄、△竹△、樞、梨、
樞、△葦△、藤

【由緒】 △長門△、伊勢、△金剛△、霧島、比叡、△大井△、
球磨、多摩

【三田尻】 △矢矧△、韓崎、△潜二八△、潜二九

【佐世保】 △安藝△、薩摩、日向△、長良、由良、龍田△、
敷島、肥前、常磐△、見島、沖島、最上、△楠△、桂△、
梅△、根△、△樅△、柳、檜、桃、△松風△、白雪、野分、
霞、△潜二一△、潜一八、潜四五、△鷲△、鶉、雲雀、
鶴、雁、蒼鷹、燕、鶴

【長崎】 土佐、名取

海軍公報 第二千八百十號 大正十一年二月二十二日

一四九

1560

【日奈久】

須磨

【馬公】

區榊、桐、橘、櫻、區潛四二、潛四三

【新舞鶴】

鹿島、香取、吾妻、筑摩、勝力、新高、對馬、日進、區若葉、潮、朝風、子日、區海風、山風、稻、榎、區時津風、磯風、天津風、濱風、野風、區水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

【鎮海】

區柏、杉、松、榊

【統營】

春日

【旅順】

區綾波、磯波、浦波

【南洋群島】

淀、多摩丸

【浦鹽】

▷石見

【上海】

▷明石、宇治

【漢口】

嵯峨

【長沙】

隅田

【宜昌】

伏見

【重慶】

鳥羽

【タウアオ】

利根

【新嘉坡】

知床

【航海中】

洲崎(十一日)「タラカン」發徳山(へ)

佐多(十五日)吳發「タラカン」(へ)

襟裳(十七日)佐世保發「タラカン」(へ)

尻矢(十八日)横須賀發「タラカン」(へ)

區榊、栗、梅、楡(十九日)吳發廣島灣(へ)

勞山(二十日)吳發横須賀(へ)

▷出雲、八雲(二十一日)新嘉坡發馬公(へ)

滿州(二十一日)函館發測量地(へ)

潛三四(二十一日)吳發三田尻(へ)

○ 雜 款

○郵便物發送先變更(一月二十三日)

第三艦隊司令部、安藝、薩摩宛

當分ノ間

佐世保

(前内限一頁)

海軍公報

第二千八百十一號

海軍大臣官房

大正十一年二月二十三日(木)

○通牒

吳海團第八九號

大正十一年二月二十一日

古川 吳海兵團長

各所轉長殿

練習部宛文書ニ關スル件

本件ニ關シ大正九年吳海團第四一八號(大正九年九月七日海軍公報)ニテ照會致置候モ近來彼此混淆セラレ執務上簡捷ヲ缺ク場合有之候ニ付爾今練習部ニ關スル文書ハ單ニ海兵團宛トセス教務副官宛ニ御發送相成度右照會ス

○艦船所在

指定ヲ要セス

○二月二十三日午前十時調

【横須賀】

陸奥、木曾、山城、榛名、生駒、朝日、

三笠、若宮、鳳翔、磐手、阿蘇、富士、津輕、橋立、武藏、千早、巨澤風、沖風、峯風、矢風、
区沙風、夕風、太刀風、帆風、区秋風、灘風、羽風、
島風、区夕立、白露、夕暮、三日月、区春風、初春、
初雪、区初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、区追風、
疾風、彌生、浦風、夕風、時雨、霧雲、不知火、
区潜九、潜八、区潜一四、潜一五、区潜二七、潜二五、
潜二六、潜三八、潜三九、潜四〇、潜四一、区雄、
白鷹、鴻、鷗、松江

【石川島】

龍

【横濱】

松山丸、泰安丸、筑前丸

【浦賀】

五十鈴、菱、遠

【清水】

北上

【大湊】

区櫻、樺、楨、桑

【吳】

扶桑、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、周防、

千歳、大和、区長月、水無月、菊月、区菊、葵、

谷風、江風、葛、村雨、朝霧、白雲、朝潮、陽炎、

卯月、区潜一一、潜一〇、潜一二、区潜一三、

潜一六、潜一七、潜二四、区潜三五、潜三〇、

潜三六、潜三七、潜四四、水六七、水六八、水七〇、

水七一、能登呂、野島、劍埼、室戸、膠州、野間

海軍公報 第二千八百十一號 大正十一年二月二十三日

一五二

1562

【大 阪】 鶴見
 【神 戶】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六
 【倉 橋】 橋津
 【宮 島】 千代田、駒橋、潜二三、潜一九、潜二〇、
 潜三二
 【玖 波】 天龍、藤、萩、薄、竹、榎、梨、樺、
 葦、藤
 【由 宇】 長門、伊勢、金剛、霧島、比叡、大井、
 球磨、多摩
 【德 山】 洲崎
 【三 田 尻】 矢矧、韓崎、潜二八、潜二九
 【佐 世 保】 安藝、薩摩、日向、長良、由良、龍田、
 敷島、肥前、常磐、見島、沖島、最上、楠、桂、
 梅、楓、樺、柳、檜、桃、松風、白雪、野分、
 霞、潜二一、潜一八、潜四五、鷲、鶉、雲雀、
 鶴、雁、蒼鷹、燕、鶴
 【長 崎】 土佐、名取
 【日 奈 久】 須磨
 【馬 公】 樺、桐、橘、櫻、潜四二、潜四三
 【新 舞 鶴】 鹿島、香取、吾妻、筑摩、勝力、新高、
 對馬、日進、若葉、潮、朝風、子日、海風、
 山風、檜、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、野風、
 水七三、水七二、水七四、水七五、大泊
 【鎮 海】 柏、杉、松、榎
 【旅 順】 綾波、磯波、浦波

【南洋群島】 淀、多摩丸
 【浦 鹽】 石見
 【關 東】 關東
 【上 海】 明石、宇治
 【漢 口】 明石、宇治
 【長 沙】 隅田
 【宜 昌】 伏見
 【重 慶】 鳥羽
 【ダヴァオ】 利根
 【新嘉坡】 知床
 【航海中】
 佐多(十五日吳發「タラカン」へ)
 襟裳(十七日佐世保發「タラカン」へ)
 尻矢(十八日横須賀發「タラカン」へ)
 柳、栗、梅、榆(十九日吳發廣島灣へ)
 青島(十九日佐世保發横須賀へ)
 勞山(二十日吳發横須賀へ)
 出雲、八雲(二十一日新嘉坡發馬公へ)
 滿州(二十一日函館發測量地へ)
 潜三四(二十一日吳發三田尻へ)
 春日(二十二日統營發益山へ)
 高崎(二十二日横須賀發吳へ)

○ 雜 款

○出發期日變更(二月十六日)

歐米各國へ出張ヲ命セラレタル海軍主計中佐矢吹務重
ハ都合ニ依リ三月二日正午發ノコトニ變更セリ

○電話架設

海軍軍令部出仕
芝 五二二三番 海軍少將 飯田延太郎
豊多摩郡澁谷町字下澁谷一五〇二

○在外武官宿所

獨國駐在海軍少佐近藤信竹ハ宿所ヲ左記ニ移轉セリ
bei Dr. Schwarz,
Helmstedter Strasse 22 II,
Wilmerdorf,
Berlin.

○神戸「ベスト」有菌鼠發見報(二月二十二日)

番號	發見月日	決定月日	發見方法	發見場所	頭數
四二	二月十六日	二月十七日	買收	神戸市石井大同町一丁目一酒井桑太郎方	一

本年一月以來有菌鼠 累計兵庫縣下 十二頭

海軍公報 第二千八百十一號 大正十一年三月二十三日 (前内限二頁) 一五三

海軍公報

第二千八百十二號

大正十一年二月二十四日(金)

海軍大臣官房

○通牒

經席第二六號

大正十一年二月二十四日

海軍省 經理局

各 應 御 中

鐵道乘車證券ノ件

本件ニ關シ別紙ノ通東京鐵道局ヨリ照會有之候

右通牒ス

(別紙)

東運旅成第四六八號

大正十一年二月二十一日

東京 鐵道局

海軍省 經理局 御中

海軍軍人軍屬ノ使用セラルル鐵道乘車證券ニシテ發行年月日、有效期間及使用者官氏名ノ記載方不備ノモノ多數有之乘車券發賣ニ際シ支障ヲ生スル場合抄カラサルニ付テハ關係ノ向ヘ注意方御配意相成度

○辭令

横濱高等工業學校教授 長 俊 一

海軍砲術學校ニ於ケル化學教授囑託ヲ解ク

海軍技手 瀧川 初治

依願免本官(以上三語海軍省)

○艦船所在

指定ヲ受セズ

○二月二十四日午前十時調

【横須賀】

陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、

三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、

武藏、千早、巨澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、

巨沙風、夕風、太刀風、帆風、巨秋風、灘風、羽風、

島風、巨夕立、白露、夕暮、三日月、巨春風、初春、

初雪、巨初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、巨追風、

疾風、彌生、浦風、夕風、時雨、薄雲、不知火、巨潛九、

潛八、巨潛一四、潛一五、巨潛二七、潛二五、潛二六、

潛三八、潛三九、潛四〇、潛四一、巨雄、白鷹、

海軍公報 第二千八百十二號

大正十一年二月二十四日

一五五

1565

鴻、鷗、松江、勢山

【石川島】

【横濱】

【浦賀】

【大湊】

【吳】

【大】

【神】

【宮】

【玖波】

【由】

【德】

【三田尻】

【佐世保】

【敷島】

【梅】

【散】

松山丸、泰安丸、筑前丸

五十鈴、菱、遊

滿州、區、櫻、椿、楨、桑

扶桑、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、駒橋

千代田、周防、千歲、大和、區、長月、水無月、菊月

區、菊、葵、谷風、江風、葛、村雨、朝霧、白雲、朝潮

陽炎、卯月、區、潛一〇、潛一二、區、潛一三、

潛一六、潛一七、區、潛二二、潛二四、潛二五、潛三〇、潛三六、潛三七、

潛四四、水六七、水六八、水七〇、水七一、能登呂、

野島、劍崎、室戸、膠州、野間

鶴見

加賀、潛三一、潛三二、潛三三、潛四六

區、金剛、霧島、比叡、攝津

區、天龍、區、藤、萩、薄、區、竹、榎、梨、樺、

區、葦、蔽

區、長門、伊勢、區、大井、球磨、多摩

洲崎

區、矢矧、韓崎、區、潛二八、潛二九

區、安藝、薩摩、日向、長良、由良、龍田、

敷島、肥前、常磐、見島、沖島、最上、區、楠、桂、

梅、榎、區、榎、柳、檜、桃、區、松風、白雪、野分、

散、區、潛二一、潛一八、潛四五、區、鷲、鴉、雲雀、

鷓、雁、蒼鷹、燕、鶴

【長崎】

【日奈久】

【馬公】

【新舞鶴】

【對馬】

【鎮海】

【釜山】

【旅順】

【南洋群島】

【浦鹽】

【上海】

【漢口】

【長沙】

【宜昌】

【重慶】

【タヅアオ】

土佐、名取

須磨

區、潛四二、潛四三

鹿島、香取、吾妻、筑摩、勝力、新高、

對馬、日進、區、若葉、潮、朝風、子日、區、海風、

山風、檜、榎、區、時津風、磯風、天津風、濱風、野風、

區、水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

區、柏、杉、松、榎

春日

區、綾波、磯波、浦波

淀、多摩丸

區、石見

關東

區、明石、宇治

嵯峨

網田

伏見

鳥羽

利根

【航海中】

佐多、十五日吳發「タラカン」(へ)

襟裳、十七日佐世保發「タラカン」(こ)

尻矢、十八日橫須賀發「タラカン」(こ)

区 柿、栗、梅、楡(十九日吳發廣島灣へ)
 青島(十九日佐世保發橫須賀へ)
 高崎(二十日橫須賀發吳へ)
 出雲、八雲(二十一日新嘉坡發馬公へ)
 潜三四(二十一日吳發三田尻へ)
 紅樺、桐、橘、櫻(二十三日馬公發枋寮へ)
 知床(二十三日新嘉坡發古倫母へ)

○ 雜 款

○南洋交通船筑前丸行動豫定

地名	著	發
横濱	二月二十五日	二月二十五日
横須賀	三月五日	三月三日
門司	九日	六月十日
二見	十三日	十四日
サイバン	十七日	二十日
トラツク	二十四日	二十五日
ヤツブ	二十六日	一月一日
バラオ	四月一日	二月一日
アンガウル	四月二日	二月二日
バラオ	四月四日	二月三日
ヤツブ	四月九日	二月五日
トラツク	四月十二日	二月八日

サイバン 十五日
 二見 十九日
 横濱 二十二日
 十六日
 十九日

○宿所及電話變更

高輪三四四一 水路部長
 海軍少將 犬塚助次郎
 東京市外下大橋六八

海軍公報

第二千八百十三號

海軍大臣官房

大正十一年二月二十五日(土)

○通牒

艦本第一三三五號

大正十一年二月二十五日

海軍艦政本部長 岡田 啓介

大正四年技本第三〇七號内國部外工場ニ註文ノ工事監督ニ關スル手續ニ依ル監督官駐在地方工場名稱中左記ノ通變更ス

大阪地方 記

舊 名 稱	新 名 稱
一六 大阪機械工作所	株式會社大阪機械工作所
二二 村上鐵工所	合名會社村上鐵工所
二五 奥村電機株式會社	株式會社奥村電機商會
二六 株式會社川北電氣企業	株式會社川北電氣製作所

○艦船所在

指定ヲ要セス

○二月二十五日午前十時調

【横須賀】 陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、武藏、千早、巨澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、巨沙風、夕風、太刀風、帆風、巨秋風、灘風、羽風、島風、巨夕立、白露、夕暮、三日月、巨春風、初春、初雪、巨初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、巨追風、疾風、彌生、浦風、夕風、時雨、薄雲、不知火、巨潜九、潜八、巨潜一四、潜一五、巨潜二七、潜二五、潜二六、潜三八△、潜三九△、潜四〇、潜四一、巨雄、白鷹、鴻、鷗、松江、勞山、松山丸、泰安丸

【石川島】 龍

【横濱】 筑前丸

【浦賀】 五十鈴、菱、遠

【大湊】 滿州、巨櫻、椿、楨、桑

【吳】 大井、球磨、多摩、扶桑、鞍馬、伊吹、淺間、平戶、駒橋、千代田、周防、千歲、大和△、巨長月、水無月、菊月、巨菊、葵、谷風、江風、萬、村雨、

海軍公報 第二千八百十三號 大正十一年二月二十五日

一五九

1568

朝霧、白雲、朝湖、陽炎、卯月、
潜一〇、
潜一二、
潜一三、
潜一六、
潜一七、
潜二二、
潜一九、
潜二〇、
潜二二、
潜二四、
潜三五、
潜三〇、
潜三六、
潜三七、
潜四四、
水六七、
水六八、
水七〇、
水七一、
能登呂、
野島、
劍崎、
室戸、
膠州、
野間、
高崎

【大阪】 鶴見

【神戶】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六、

【宮島】
▷金剛、霧島、比叡、攝津

【玖波】
▷天龍、
▷藤、
▷萩、
▷薄、
▷竹、
▷榎、
▷梨、
▷樅、

【由宇】
▷長門、
▷伊勢、
▷洲崎

【德山】

【三田尻】
▷矢矧、
▷韓崎、
▷潜二八、
▷潜二九、
▷潜三四

【佐世保】
▷安藝、
▷藤原、
▷日向、
▷長良、
▷由良、
▷龍田、
▷敷島、
▷肥前、
▷常磐、
▷見島、
▷沖島、
▷最上、
▷楠、
▷桂、
▷梅、
▷楓、
▷榎、
▷柳、
▷檜、
▷桃、
▷松、
▷風、
▷白、
▷雪、
▷野分、
▷霞、
▷潜二一、
▷潜一八、
▷潜四五、
▷鷲、
▷鶴、
▷雲雀、
▷鶴、
▷雁、
▷蒼鷹、
▷燕、
▷鶴

【長崎】 土佐、名取

【水俣】 須磨

【馬公】
▷潜四二、
▷潜四三

【安平沖】
▷樺、
▷桐、
▷橘、
▷櫻

【新舞鶴】
▷鹿島、
▷香取、
▷吾妻、
▷筑摩、
▷勝力、
▷新高、
▷對馬、
▷日進、
▷若葉、
▷潮、
▷朝風、
▷子日、
▷海風、

山風、
檜、
榎、
時津風、
磯風、
天津風、
濱風、
野風、
水七三、
水七二、
水七四、
水七五、
大泊

【鎮海】
▷柏、
▷杉、
▷松、
▷柳

【釜山】 春日

【旅順】
▷綾波、
▷磯波、
▷浦波

【南洋群島】
▷淀、
▷多摩丸

【浦鰐】
▷石見

【上港】
▷關東

【淡口】
▷明石、
▷宇治

【長沙】
▷陰田

【宜昌】
▷伏見

【重慶】
▷鳥羽

【ダツアオ】
▷利根

【航海中】

佐多(十五日吳發「タラカン」)

襟裳(十七日佐世保發「タラカン」)

尻矢(十八日横須賀發「タラカン」)

青島(十九日佐世保發廣島灣)

出雲(二十一日新嘉坡發馬公)

知床(二十三日新嘉坡發古倫母)

○雜款

○特務艦勞山行動豫定中變更(一月三十一日)
(本欄参照)

地名 著 發

吳 三月四日
德 山 三月四日
佐 世 保 六日 五日

○著任

神威艦裝員海軍大尉小林謙五本日著任來ル四月五日横濱發伊豫丸ニテ渡米ノ豫定、出發迄海軍艦政本部ニ於テ勤務ス(ニ語海軍艦政本部)

○事務所設置

軍艦名取艦裝員事務所ヲ三菱長崎造船所海軍監督官事務所内ニ設ク(名取艦裝員長)

海軍公報

第二千八百十四號

大正十一年二月二十七日(月)

海軍大臣官房

○辭令

海軍軍醫大佐	小林 磐根
海軍軍醫中佐	山口 壽一
同	清水 真一
同	藤本 真一
同	半田 桂次郎
同	上田 桂次郎
同	清崎 春齊
同	鹽見 長衛
同	關口 周助
同	阿部 文五郎
同	向山 美弘
海軍軍醫少佐	加藤 勝平
同	菅原 佐平
同	渡邊 龍平
同	杉田 勇
同	西村 盛業
同	比企 能之
同	深田 貫一
海軍軍醫大尉	倉澤 巖

(各通)

海軍軍醫大尉 保利 信明
 同 齊 藤 武
 同 堀田 慎之
 同 菅田 直樹
 同 野崎 貞固
 同 鏑木 喜平
 同 同

大正十一年五月施行ノ海軍生徒採用試験臨時委員ヲ命ス(註海軍省)

海軍機關少佐 吉成 宗雄
 海軍造機中佐 吉原 重時
 第五部勤務ヲ命ス(註海軍艦政本部)

(各通)

○艦船所在

▲印ハホクヲ指定ヲ要セス

○二月二十七日午前十時調

【横須賀】 陸奥▲、木曾▲、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、武藏、千早、巨津風▲、沖風▲、峯風▲、矢風▲、巨沙風、夕風、太刀風、帆風、巨秋風、灘風、羽風、島風、巨夕立、白露、夕暮、三日月、巨春風、初春、

海軍公報 第二千八百十四號 大正十一年二月二十七日

一六三

1571

初雪、区初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、区追風、疾風、彌生、浦風、夕風、時雨、薄雲、不知火、区潜九、潜八、区潜一四、潜一五、区潜二七、潜二五、潜二六、潜三八、潜三九、潜四〇、潜四一、区雉、白鷹、鴻、鷗、松江、勢山、松山丸、泰安丸

【石川島】

筑前丸

【横濱】 五十鈴、菱、蓮

【浦賀】 区櫻、椿、楨、桑

【大湊】 区金剛、霧島、比叡、区大井、球磨、多摩、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、駒橋、千代田、周防、千歳、大和、区長月、水無月、菊月、区菊、葵、谷風、江風、葛、村雨、朝霧、白雲、朝潮、陽炎、卯月、区潜一一、潜一〇、潜一二、区潜一三、潜一六、潜一七、区潜二二、潜一九、潜二〇、潜二一、潜二四、潜三〇、潜三六、潜三七、潜四四、水六七、水六八、水七〇、水七一、能登呂、野島、劍埼、室戸、膠州、野間、洲埼

【大坂】 鶴見

【神戶】 加賀、潜三一、潜三二、潜三三、潜四六

【由宇】 区長門、伊勢、区天龍、区藤、萩、薄、区竹、桐、梨、櫻、区葦、蕨

【德島】 高崎

【三田尻】 区矢矧、韓崎、区潜二八、潜二九、区潜三五、潜三四

【佐世保】 区安藝、薩摩、日向、長良、由良、龍田、敷島、肥前、常磐、見島、沖島、最上、区楠、桂、梅、楓、区櫻、柳、檜、桃、区松風、白雪、野分、鶯、区潜二一、潜一八、潜四五、区鷲、鶉、雲雀、鶴、雁、蒼鷹、燕、鶇

【長崎】 土佐、名取

【牛深】 須磨

【馬公】 区樺、桐、橘、櫻、潜四二、潜四三、新舞鶴、鹿島、香取、吾妻、区筑摩、勝力、新高、對馬、日進、区若葉、潮、朝風、子日、区海風、山風、檜、榎、区時津風、磯風、天津風、濱風、野風、沼風、区水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

【鎮海】 春日、区柏、杉、松、榎

【旅順】 区綾波、磯波、浦波

【南洋群島】 区淀、多摩丸

【浦鹽】 区石見

【上港】 区關東

【漢口】 区明石、宇治

【宜沙】 区嵯峨

【重慶】 区隅田

【タラカン】 区伏見

【航海中】 区鳥羽

佐多

襟裳(十七日佐世保發「タラカン」へ)
 尻矢(十八日横須賀發「タラカン」へ)
 榑、栗、梅、楡(十九日吳發廣島灣へ)
 青島(十九日佐世保發横須賀へ)
 出雲、八雲(二十一日新嘉坡發馬公へ)
 知床(二十三日新嘉坡發古倫母へ)
 利根(二十四日「ダツアオ」發「アムボイナ」へ)
 滿州(二十六日大湊發測量地へ)

○雜款

○驅逐艦進水
 舞鶴海軍工廠ニ於テ建造ノ驅逐艦沼風二月二十五日午
 前十一時二十分進水セリ

○郵便物發送先
 特務艦青島宛
 三月八日迄到着見込ノモノハ
 同 十二日迄 同 横須賀
 同 十六日迄 同 神戶
 同 十九日迄 同 吳山
 四月六日迄 同 新舞鶴
 同 十一日迄 同 佐世保
 同 十六日迄 同 吳保
 其ノ後ハ 同 横須賀

海軍公報 第二千八百十四號 大正十二年二月二十七日 (部内限一頁) 一六五

海軍公報

第二千八百十五號

海軍大臣官房

大正十一年二月二十八日(火)

○令達

官房第六五九號

大正十一年二月二十八日

臨時海軍大臣事務管理

内閣總理大臣 子爵 高橋 是清

各鎮守府司令長官殿

第一、第三艦隊司令長官

軍醫長會議延期ノ件

來ル三月七日ヨリ開催ノ軍醫長會議ハ同月十四日ヨリ

開催ノコトニ變更候條此旨心得ヘシ

官房第六六〇號

大正十一年二月二十八日

臨時海軍大臣事務管理

内閣總理大臣 子爵 高橋 是清

各鎮守府司令長官殿

人事部長會議ノ件

來ル四月四日ヨリ五日間ノ豫定ヲ以テ人事部長會議相
開候條人事部長ヲシテ前日迄ニ本省ニ參集セシムヘシ
右訓令ス

○通牒

經豫第七六號

大正十一年二月二十八日

海軍省經理局長 志 佐 勝

各委任任拂命令官殿

整理期限ノ件

本年四月一日ヨリ新會計法其他附屬法規類實施相成候
ニ付テハ現行會計規則第三條同第四十四條ノ期限ハ大
正十年度分ニ付テモ新會計規則第五條同第五十條ニ依
ルヲ要シ只決算ニ付テハ新會計法附則第三項後段ニ依
ル儀ニ有之候
右爲念通知ス

○ 辭令

大正十一年二月二十七日
任海軍教員 清水省吾
給月俸六十圓

海軍教員 清水省吾
海軍技手 杉生 仲市
米國へ出張ヲ命ス(以上皆海軍省)

○ 艦船所在

指定ヲ要セス

○二月二十八日午前十時調

【横須賀】 陸奥△、木曾△、山城、榛名、生駒、朝日、
三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、富士、津輕、橋立、
武藏、千早、▽澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、
▽沙風、夕風、太刀風、帆風、▽秋風、灘風、羽風、
島風、▽夕立、白露、夕暮、三月月、▽春風、初春、
初雪、▽初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、▽追風、
疾風、溜生、浦風、夕風、時雨、薄雲、不知火、▽潛九、
潛八、▽潛一四、潛一五、▽潛二七、潛二五、潛二六、
潛三八、▽潛三九、潛四〇、潛四一、▽雄、白鴈、
鴻、鷗、松江、勞山、青島、筑前丸

【石川島】

五十鈴、菱、蓮

【浦賀】

▽櫻、椿、楓、桑

【函館】

滿州

【吳】

▽金剛、霧島、比叡、▽大井、球磨、多摩、
扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平戶、駒橋、千代田、
周防、千歲、大和△、▽長月、水無月、菊月、▽梨、
葵、谷風、江風、葛、村雨、朝霧、白雲、朝潮、陽炎、
卯月、▽潛一一、潛一〇、潛一二、▽潛一三△、
潛一六△、潛一七△、▽潛二三、潛一九、潛二〇、
▽潛二二、潛二四、潛三〇、潛三六、潛三七、潛四四、
水六七、水六八、水七〇、水七一、能登呂△、野島、
劍埼、室戸、膠州、野間、洲崎

【大坂】

鶴見

【神戶】

加賀、潛三一、潛三二、潛三三、潛四六

【宮島】

▽長門、伊勢

【由宇】

▽天龍、▽藤、萩、薄、▽竹、榊、梨、樅、
▽葦、蕨

【徳山】

▽矢矧、高崎

【三田尻】

韓崎、▽潛二八、潛二九、▽潛三五、
潛三四

【佐世保】

▽安藝、薩摩、日向△、長良、由良、龍田△、
敷島、肥前、常磐△、見島、沖島、最上、▽楠△、桂△、
梅△、楓△、▽榎、柳、檜、桃、▽松風、白雲、野分、
霞、▽潛二一、潛一八、潛四五、▽鷲、鶉、雲雀、

鷓、雁、蒼鷹、燕、鶴

【長】 土佐、名取

【小】 須磨

【馬】 樺、桐、橘、櫻、潜四二、潜四三

【新舞鶴】 鹿島香取、吾妻、筑摩、勝力、新高

對馬、日進、若葉、潮、朝風、子日、海風、

山風、檜、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、野風、

沼風、水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

鎮海 春日、柏、杉、松、榭

旅順 綾波、磯波、浦波

南洋群島 淀、多摩丸

浦鹽 石見

上港 關東

漢口 明石、宇治

長沙 磯峨

宜昌 岡田

重慶 伏見

タラカン 鳥羽

佐多

【航海中】

襟裳(十七日佐世保發「タラカン」へ)

尻矢(十八日横須賀發「タラカン」へ)

樺、栗、梅、楡(十九日吳發廣島灣へ)

出雲、八雲(二十一日新嘉坡發馬公へ)

知床(二十三日新嘉坡發古倫母へ)
松山丸、泰安丸(二十三日横須賀發南洋へ)
利根(二十四日「ダツアオ」發「アムボイナ」へ)

○雜款

○郵便物發送先

軍艦春日宛

三月六日迄到着見込モノハ

同十一月迄同 鎮

同十五日迄同 木

同二十一日迄同 鎮

其ノ後ハ 鎮南

○軍艦春日行動豫定

地名 着

鎮海 三月七日

莞島 三月八日

珍島 三月九日

木浦 三月十日

仁川 三月十一日

鎮南 三月十二日

濟州 三月十三日

鎮海 三月二十四日

海軍公報 第千八百十五號 大正十一年二月二十八日

一六九

○南洋交通船泰安丸行動豫定中變更(二月二十一日本欄参照)

地名	着	發
バラオ	三月七日	三月十九日
ヤツブ	二十日	二十二日
トラック	二十六日	二十八日
横濱	四月六日	四月七日
横須賀	七日	七日
横濱	七日	七日

○外國出張

歐米各國へ出張ヲ命セラレタル海軍主計少佐野村千助ハ來三月八日正午横濱出港ノ「これゐ丸」ニテ出發ノ豫定

(留内限七頁)